

## 2017（平成 29）年度自己点検・評価報告書の公表にあたって

全学自己点検・評価委員会委員長  
学 長 馬場 善久

『2017（平成 29）年度自己点検・評価報告書』を公表するにあたり、自己点検・評価活動の概要について一言ご紹介申し上げます。

### 「アセスメント・ポリシー／アセスメント・プランの策定」

昨年度（2016 年度）は、「3つのポリシー」を見直し、2014 年度から取り組んでいる、「学習成果の可視化」の成果を踏まえ、一貫性、整合性のとれたポリシーを策定、公表することができました。

2017 年度の活動は、「3つのポリシー」を起点とした教育の質保証を実質化するため、大学全体及び学部・研究科等における共通の評価・測定方針として、アセスメント・ポリシー／アセスメント・プランの策定に取り組みました。

例年、点検・評価項目を掲げてその結果を報告書にまとめて公表していましたが、今年度は、アセスメント・ポリシー／アセスメント・プランの策定をもって、自己点検・評価報告書に代えさせて頂きました。

大学全体版のアセスメント・ポリシーには、ディプロマ・ポリシー（知識基盤、実践的能力、国際性、創造性）の達成を目指し、機関・プログラム・授業の各レベルおよび課外活動においてアセスメントを実施することを掲げ、具体的な評価手法を明記しました。合わせて、アセスメント項目の実施時期を示したアセスメント・プランも策定しました。各学部・研究科においても同様の策定作業が行われ、来年度からはアセスメント・ポリシー／アセスメント・プランによる学習成果の測定に着手する予定です。これまで取り組んできた学習成果の可視化がより一層鮮明となることが期待されます。

2018 年度からは認証評価の第 3 サイクルがスタートします。各認証評価機関においては、学習成果の向上を目的とした内部質保証システムが有効に機能していることが評価基準の軸となることが明示されました。

教育・研究活動の一層の向上を目指して、創価大学における内部質保証システムの更なる強化を進めてまいります。

公表内容をご高覧頂き、本学の活動に対して皆様の忌憚のないご意見を伺うことができれば幸いです。

2018 年 3 月